図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

中部山岳森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和２年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積98,987.13ha　第10葉　（全13葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

信濃川広域流域　中部山岳森林計画区

令和二年度調製　中部森林管理局　中信森林管理署　松川指導区

（中　信）　530～540・560～567・569～581　　所在地　長野県　大町市

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）Ｒ２JHf 479」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

国土地図株式会社

凡例

㊀	保安林	水源かん養林	機能類型		山地災害防止タイプ
①		土砂流出防備林			水源涵養タイプ
⑩		土砂崩壊防備林			自然維持タイプ
⑪		保健林			森林空間利用タイプ
⑫		なだれ防止林			快適環境形成タイプ
⑬		干害防備林	施業用歩道	自道	林道敷
⑭		防風指定地	貸	貸	全ての貸地
㉑$_1$	国立公園	特別保護地区	地種	岩	岩石地
㉑$_2$		第１種特別地域		崩	崩壊地
㉑$_3$		第２種特別地域		荒	荒廃地
㉑$_4$		第３種特別地域		湿	湿地
㉒		普通地域		草	草生地
㉓$_1$	国定公園	第１種特別地域		高	高山帯
㉓$_2$		第２種特別地域		池(沼)	池沼
㉓$_3$		第３種特別地域		雑	その他雑地
㊱$_0$	鳥獣保護区特別保護地区		林種	人工林	針葉樹 樹種：ヒノキ等 林齢：129年
㊱	鳥獣保護区普通地区				広葉樹 林齢：15年
㉚	特別史跡名勝天然記念物				複層林 主林木：ヒノキ 前生：ヒノキ
㉛	史跡名勝天然記念物				混交林 針葉樹(30%以上)：40%以上 林齢：30年
㊲	風致地区			天然林	針葉樹 林齢：80年
㊳	特別母樹・特別母樹林				広葉樹 林齢：50年
㊴	郷土環境保全地域				育成天然林 林齢：40年
㉝	保護林	森林生態系保護地域保存地区			混交林 針葉樹(30%以上)：60%以上 林齢：130年
㉞		森林生態系保護地域保全利用地区		人伐	人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
㊵		生物群集保護林保存地区		天伐	天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
㊶		希少個体群保護林	等	単高	単層林（主伐実行後で更新未了林分）
㊷		緑の回廊		天未	天然生林（主伐実行後で更新未了林分）
㊸	レクリエーションの森	自然観察教育林		未	未立木地（伐採跡地以外の無立木地）
㊹		野外スポーツ地域	代表樹種	人工林	ス　スギ
㊺		風景林			ヒ　ヒノキ
㊻		風致探勝林			サ　サワラ
Ⓒ		その他レクリエーションの森			ア　アカマツ
分育		分収育林契約に基づく分収林			カ　カラマツ
分造		分収造林契約に基づく分収林			マ　その他針葉樹
放共		放牧共用林野	施業群	Ⓚ	小面積分散伐区
㊽		遺伝子保存林		㉗	長伐期
㊾		検定林		㉘	人工林複層伐
㊿		施業指標林		㉙	人工林択伐複層型
㊿①		試験地		㉚	天然林漸伐複層型
㊿②		保護樹帯		㉛	天然林択伐複層型
㊿③		渓畔林		㊿④	その他
㊿④		多様な活動の森			

注１）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
ただし、記号の上部に複棒が追加されている場合（△）は一部に異なる種別が存在することを表している。
注２）林齢は、令和2年3月31日時点（令和元年度データ）である。
注３）等高線の間隔は、国有林20m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

1：20,000